

# 2025 年度 認定施設申請のご案内

## I. 認定施設とは

日本乳癌学会認定施設とは、本学会によってその診療の質を担保する診療施設である。診断・手術療法・薬物療法・放射線治療の各分野において、必要な検査・治療・教育環境を備え、かつ本学会が認定した乳腺認定医、乳腺専門医あるいは乳腺外科専門医による定期的な専門外来を設け、一定症例数以上の診療を行う施設であること。

今年度認定期間：2025 年 1 月～2026 年 12 月末

## II. 認定施設申請資格

\* 今年の申請より新専門医制度 基幹・連携施設をご申請いただき、承認された場合、希望されれば認定施設としても認められることとなりました。基幹・連携施設、認定施設どちらもご申請されたい場合は、基幹・連携施設の申請からお手続きください。

- (1) 以下のいずれかの勤務体制が整っていること
  - ① 本学会の認定医、乳腺専門医あるいは乳腺外科専門医のいずれかが 1 人以上常勤医として勤務する
  - ② 本学会会員が常勤医として勤務していること。本学会の認定医、乳腺専門医あるいは乳腺外科専門医のいずれかが 1 人以上、定期的な専門外来を設けて月 1 回以上診療を行い、指導体制がととのっている施設であること
- (2) 本学会が定める実績を満たすに必要な乳癌症例の診断・治療が所定の件数以上行われていること  
※画像診断、手術療法、薬物療法、放射線治療のいずれかで年間 20 例以上行われていること  
なお、この際、手術療法の症例数の評価は National Clinical Database :NCD 乳癌登録を利用して行う
- (3) 乳腺診療に必要な検査（マンモグラフィー、超音波、組織生検など）が施設内で行われていること
- (4) 乳腺疾患に関する症例検討などの教育的な行事が施設内で定期的に行われていること
- (5) 診療の実態調査のため本学会が査察（サイトビジット）を行うことがあるが、その場合に施設長の許可のもとで診療内容の確認を行うことができること

### III.申請期間

2024年9月1日～2024年10月31日 23:59

申請書類は電子データにてご提出ください。詳細は V.提出方法にてご確認ください。  
締め切り直前の問い合わせには対応できないことがありますので、日数に余裕をもって申請してください。尚、申請期間を過ぎての申請は受理できません。

### IV.提出書類

#### 作成にあたっての注意事項

- ・虚偽の記載が判明した場合には、申請者及び施設の認定を遡って停止となる可能性あります
- ・画像診断、手術療法、薬物療法、放射線治療から1つ選択してください
- ・旧書式による申請書類は受付けません、最新版をダウンロードしてください
- ・必ず手元に申請書類を保管してください  
事務局より、申請書類について問い合わせをする可能性があります
- ・Excelのまま提出するものとPDFにして提出するものがあります（VII.参照）  
いずれもVIIチェックリストにあるファイル名にして提出してください

#### ■ 証明書

##### ① 認定施設申請書

※非常勤有資格者（乳腺認定医、乳腺専門医あるいは乳腺外科専門医のいずれか）による定期的な専門外来がある場合のみ、病院 HP 掲載や院内掲示の外来表などを証拠書類としてPDFにして提出すること

##### ② 設備内容・実績報告書

##### ③-1 代表常勤医 勤務報告書

##### ③-2 常勤医(有資格者) 勤務報告書

※代表常勤医以外で申請書に記載のある全ての医師の報告書が必要

##### ③-3 非常勤有資格者勤務報告書

##### ④乳癌症例記録

- ・画像診断、手術療法、薬物療法、放射線治療何れかの領域において20例以上あること
- ・画像診断、薬物療法、放射線治療を選択した場合の20症例は、症例記録に詳細なレポートで提出すること

## 《申請書類における患者個人情報の保護について》

- ・提出書類記入にあたっては、個人が特定出来ないよう施設の個人情報取り扱いに関する規定を順守すること
- ・施設監査を行った際にスムーズに診療録や手術記録とつぎ合わせ確認が出来るようにしておくこと

各診療領域の条件については、以下の通り定める

### 【手術療法】

- ・2023年の症例であること
- ・専門領域選択（乳腺）まで記入した症例のみをNCD登録症例として認める
- ・症例記録の提出は不要、事務局にてNCDに照会いたします

### 【画像診断】

- ・2023年の初診であること
- ・乳癌症例記録(画像診断)には、初診年月・診断手技・病理組織診断確認日・病理組織診断名の記載が必須
- ・組織診断による癌の診断確定を得ていること\*が必要（細胞診による診断は不可）  
\*申請施設自らが針生検などにより病理組織診断が行わなくても、最終的に”組織診断による乳癌の確定診断を得ていること”のフィードバックを受け、自らの画像診断の精度管理を行っていれば、この要件をクリアしていると判断します
- ・再発・転移に対する診断は認めない

### 【薬物療法】

- ・2023年の初診、もしくは新規治療開始症例
- ・乳癌症例記録(薬物療法)には、初診年月・病理組織診断名・HR・HER2・治療ライン（術前/術後/進行・転移再発）・薬剤名・投与期間の記載は必須
- ・殺細胞性抗癌薬に限る（ホルモン療法・分子標的治療のみ及びその併用は不可。抗体薬物複合体は可）
- ・殺細胞性抗癌薬の初回投与開始症例のみとし、治療の継続やレジメンの変更などは不可

### 【放射線治療】

- ・2023年の初診、もしくは新規治療開始症例
- ・乳癌症例記録(放射線治療)には、初診年月・原発、再発/転移・病理組織診断名・術式・照射部位・照射期間・照射線量の記載が必須

## V.提出方法

1つの zip ファイルにして、以下のサーバーにアップロードしてください。

<https://jbcs.xdrive.jp/index.php/s/CpqcPxCiaWG5Bwm>

詳しい申請方法については、別途「申請手順」をご確認下さい

Excel のまま提出するものと PDF にするものがありますのでVII. チェックリストにてご確認ください

申請書類の確認が完了次第、受領メールを送信いたします

申請時期により、確認に 2 週間程度かかる場合もありますので、ご了承ください

## VI. 審査結果について

可否通知は年内に郵送にてお送りいたします

合格通知に認定料振込口座を記載いたします

認定料（20,000 円）の納付が確認でき次第、認定証を発送いたします

## VII.チェックリスト

	No		提出形式	ファイル名	備考
<input type="checkbox"/>	-	証明書	PDF	nintei_証明書_施設名	
<input type="checkbox"/>	①	認定施設申請書	Excel のまま	nintei_申請書_施設名	
<input type="checkbox"/>	②	設備内容・実績報告書			
<input type="checkbox"/>	③-1	代表常勤医 勤務報告書			
<input type="checkbox"/>	③-2	常勤医(有資格者)勤務報告書			
<input type="checkbox"/>	③-3	非常勤有資格者勤務報告書			
<input type="checkbox"/>	④	乳癌症例記録			画像診断、放射線治療、薬物療法を選択の場合
<input type="checkbox"/>	-	外来勤務表	PDF	nintei_勤務表	定期的な専門外来がある場合、病院 HP 等に掲載の外来表などを提出